

日レセオンライン資格確認の エラーログ・Q&Aについて

第1.1版

2021年11月

日本医師会ORCA管理機構

ORCA Project Copyright(C)2021 ORCA Management Organization Co.,
Ltd. All rights reserved.

目次

- 改訂履歴
- はじめに
- エラーログの説明
- Q&A

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
1.0	2021/09	初版作成
1.1	2021/11	Q&A3を一部修正
		Q&A5,Q&A6を追加

はじめに

- 本書の目的

- エラーが記録されたときに、エラーが発生した原因について説明します。
- 過去に頂いた質問をQ&A形式で説明します。

- ログの種類

Windows	Ubuntu
C:\Program Files (x86)\Onshi\log\onshi-receiver.log.txt	/var/log/jma-receipt/onshi-receiver.log
C:\Program Files (x86)\Onshi\log\onshi-shell.log.txt	/var/log/jma-receipt/onshi-shell.log
C:\Program Files (x86)\push-exchanger\log\push-exchanger.log.txt	/var/log/jma-receipt/push-exchanger.log

ログ

内容や解決方法

face_dir does not exist
(res_dir does not exist)
(req_dir does not exist)

共有フォルダのfaceが存在していないかアクセスできない状態です。
“face_dir does not exist”の一行上のログ(¥¥xxxxxxx¥OQS¥face)をコピーし、
エクスプローラーを開きアドレスバーにペーストしてアクセスしてください。

1. アクセスできる場合
“日レセ資格確認の環境構築”を参考にサービスの設定をしてください。
2. アクセスできない場合
オンライン資格確認端末の共有フォルダの設定を確認してください。
hostname(or ipアドレス)が正しいか確認してください。
hostname(or ipアドレス)が間違っていた場合、onshi-receiver.ymlを設定しなおしてください。(onshi-shell.ymlも設定しなおしてください。)
3. ネットワーク情報の入力画面が表示される場合
“日レセ資格確認の環境構築”を参考に資格情報マネージャーの設定をしてください。

各種設定後、サービスからonshi-receiverを再起動し、エラーが発生しないことを確認してください。

ログ	内容や解決方法
face_dir does not exist (res_dir does not exist) (req_dir does not exist)	<p>共有フォルダのfaceが存在していないかアクセスできない状態です。 “日レセ資格確認の環境構築”を参考に共有フォルダのアクセス設定を行ってください。 設定後下記コマンドでonshi-receiverを再起動し、エラーが発生しないことを確認してください。</p> <pre>\$ sudo systemctl stop onshi-receiver \$ sudo systemctl start onshi-receiver</pre>

ログ	内容や解決方法
Failed to open TCP connection to xxxxxxx	指定したIPのアクセスに失敗しています。 onshi-receiver.ymlのapi_server,api_portが正しいか確認してください。 (onshi-shell.ymlも確認してください)
http error /xxxxxx/xxxxxxx XXX	APIの接続に失敗しています。 onshi-receiver.ymlのapi_user,api_keyが正しいか確認してください。 WebORCAを利用されている方は onshi-receiver.ymlのuse_weborcaにtrueと記述されているか確認してください。 (onshi-shell.ymlも確認してください)

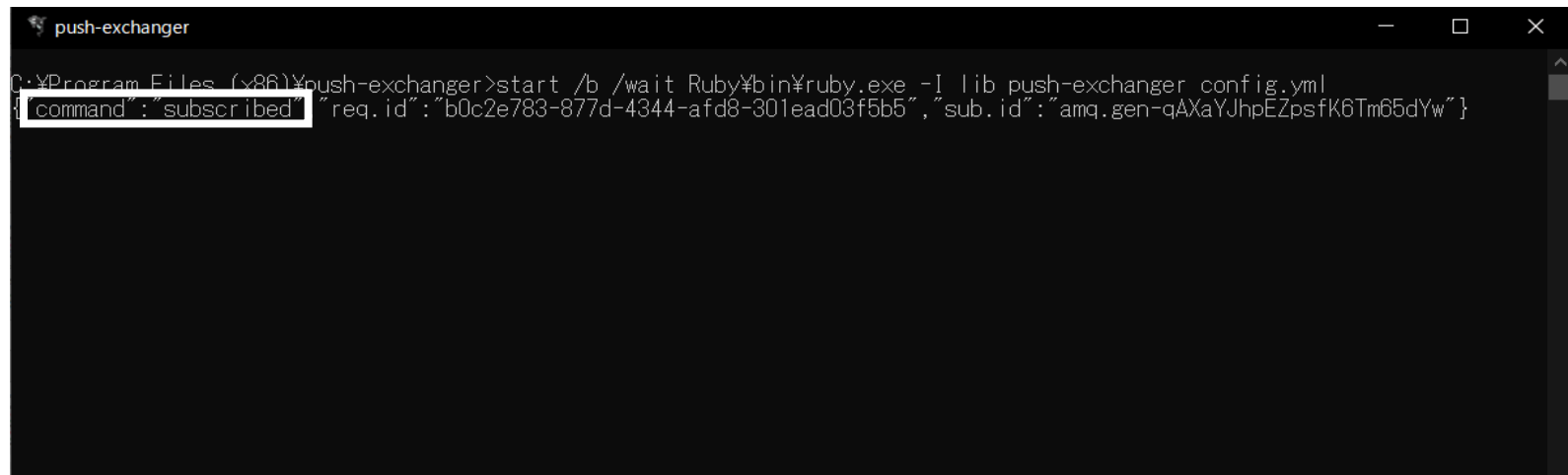
ログ	内容や解決方法
no implicit conversion of nil into String (TypeError)	変数の型変換が正しくありません。 push-exchanger.ymlの設定が正しくない場合に発生することが多いです。 “日レセ資格確認の環境構築”を参考にpush-exchanger.ymlを設定し、再起動してください。

Q&A 1.

- 資格確認は行えているが、共有フォルダ(res,face)のファイルが削除されない
 - オンライン資格確認端末の共有フォルダの設定が正しいか確認してください(アクセス許可のレベルが読み取り/書き取りの両方必要)
 - Ubuntuの場合
ディレクトリの所有者がorcaになっているか確認してください
\$ cd /mnt/onshi
\$ ls -l
所有者がrootの場合は以下のコマンドでorcaに変更してください
\$ sudo chown orca.orca /mnt/onshi/*

Q&A 2.

- push-exchangerが正しく起動しているか確認したい(Windows)
- push-exchangerが正しく起動しない
 - push-exchanger起動後、画面に“command : subscribed”と表示されればサーバと接続し、正しく起動しています。
 - “日レセ資格確認の環境構築”を参考にpush-exchanger.ymlを設定し、再起動してください。



```
push-exchanger
C:\Program Files (x86)\push-exchanger>start /b /wait Ruby%bin%ruby.exe -I lib push-exchanger config.yml
{"command": "subscribed", "req. id": "b0c2e783-877d-4344-afd8-301ead03f5b5", "sub. id": "amq.gen-qAXaYJhpEZpsfK6Tm65dYw"}
```

Q&A 3.

- **errファイルが返却される**
- **中身が空のxmlファイルが生成される**
 - onshi-toolsが多重起動していることが原因の可能性があります。
 - onshi-tools、push-exchangerを2台以上のPCにインストールしている場合、起動するのは1台のみにしてください。
 - 環境によっては、資格確認端末にてreqファイルが正しく作成される前に、資格確認システムへ送信され、errファイルが返却されている可能性があります。onshi-toolsのリトライ機能を利用し、改善されるかご確認ください(デフォルトでは利用するように設定されています)。
 - 資格確認端末側の設定が不十分でerrファイルが返却される場合もあります。errファイル内のエラーコードとONSが提供する「別紙6-1_処理結果コード（オンライン資格確認）」を参照し、問題がないかご確認ください。

Q&A 4.

- onshi-toolsをアンインストールしたい

- Windowsの場合

- タスクバーからコントロールパネルを検索し起動
- プログラム⇒プログラムのアンインストール
- onshi-toolsのアンインストールを行ってください(設定ファイルは残ります)

- Ubuntuの場合

- `$ sudo apt-get remove --purge onshi-tools`
- 上記コマンドを実行してください(設定ファイルも削除されます)

Q&A 5.

- 顔認証はうまくいくが、保険証はうまくいかない
 - 同じ患者で資格確認を行っている可能性があります。
 - 本日資格確認を行っていない患者で資格確認を行うか、強制確認の実行をお試しくください。

Q&A 6.

- **push-exchanger**は日々の業務においては実行せずともよいものでしょうか。
 - **push-exchanger**が実行中のみ資格確認をおこなうことが可能なため、運用中は常に実行しておいていただきますようお願いいたします。